



Vol.13

Q 夫に検査を勧めたいのですが、うまく言い出せません。男性の不妊検査・治療はどのようなことをするのですか？

(芦屋市・34歳)

まずは妻を通してのテストも可能 検査結果によって次のステップへ

A 基本的には精液検査です。精子の量、精子濃度、運動率などを中心に検査します。これら3項目の検査値で、精子の量が2ミリリットル以上、濃度が2千万/ミリリットル以上、運動率が50%以上であれば正常と考え、一般的に自然妊娠可能と判断しています。

もし精液検査ができないのであれば、フナーテストを行えば、精子の数が多いか少ないかがある程度分かります。これは、排卵時期に性交渉を行い、翌日に子宮頸(けい)管内の精子の数を数えるものです。まずはこの検査を代用として行い、結果が悪い場合には精液検査に進むのもよいと思います。

治療は、専門医で検査をして問題の有無を確認した上で検討すべきことですが、一般的には、精子の数や運動率を確実に改善する薬はありません。有効な治療法は、人工授精や体外受精(顕微授精を含む)となります。

●セミナーのお知らせ

26日(土)15~18時、同クリニックARTホールで。妊娠の基礎や不妊症の詳しい知識、正確な情報が得られます。参加無料、要予約。
西宮市松籟荘10-25、
TEL0798・54・8551。
メールjart@iris.eonet.ne.jp

回答者

徐クリニック
ARTセンター

院長 徐東舜

1987年大阪大学卒業。医学博士、
工学士、生殖医療指導医。
<http://www.joclinic.jp/>



徐先生に聞きたい不妊に関する質問をお寄せください→ Fax06・6341・3936